

E-GAIA

CONTENTS

いしかわ環境フェア2025

「脱炭素総合サポート窓口」のご案内

賛助会員の皆さんの活動紹介コーナー

土曜環境サロン in エコハウス

夕日寺里山体験プログラム「夕日寺里山楽習塾」

いしかわ自然学校 NEWS

夕日寺健民自然園里山便り

夕日寺里山体験プログラムのご案内

環境コラム

いしかわ環境フェア2022

今年は11月1日(土)、2日(日)の2日間開催!

いしかわ環境フェアは、環境に関する様々な展示や体験を通じて、県民の皆様に「見て」「触れて」「体験して」楽しみながら環境について広く理解を深めていただくことを目的とした、県下最大級の環境イベントです。

これまで、公益社団法人いしかわ環境パートナーシップ県民会議の主催事業でしたが、今年度は、石川県と県民会議で構成する「いしかわ環境フェア実行委員会」の主催事業として開催します。

また、昨今の気候変動により開催時期を例年猛暑となる8月下旬から来たる11月1日(土)と2日(日)に、これまでの産業展示館4号館から3号館に開催場所を変更しての開催となります。同じ日程で「石川の農林漁業まつり」が4号館で開催されることとなっており、より多くのお客様にご来場いただけるよう準備を進めています。

県民会議の会員団体におかれても日頃のご活動をPRいただく予定であり、楽しい体験コーナーもご用意しています。

今年の夏も猛暑となりました。また、石川県のほか全国で大雨による被害が相次いでおり、背景に気候変動の影響があると言われています。

皆さんも「地球温暖化」や「脱炭素」について一緒に考えてみませんか。会場でお待ちしています。



いしかわ環境パートナーシップ県民会議
「うちエコ診断」体験ブース



賑わう昨年の会場の様子

◆出展予定の会員団体◆

石川県再生資源事業協同組合、公益社団法人石川県浄化槽協会、石川県新生活運動協議会・石川県生活学校連絡会、石川県生活協同組合連合会・生活協同組合コープいしかわ、(株)エコシステム、Onsen & Garden 七菜、金沢エコライフクラブ、金沢機工(株)、環境カウンセラーズ石川、NPO 法人環白山保護利用管理協会、クリーン・ビーチいしかわ実行委員会、東(株)石川工場、(株)西山産業、(株)日本海開発、(株)横山商会 (順不同)

◆楽しい体験コーナーもご用意しています!◆

石川日産自動車販売(株)、石川県婦人団体協議会、会宝産業(株)、公益社団法人日本鋳造工学会北陸支部 YFE、能美市押し花協会、フェアトレードサークル アジュール、北陸電力グループ、北陸環境共生会議、石川県消費生活支援センター、石川県保健環境センター (順不同)



ヤギ革のしおりづくり
(フェアトレードサークル アジュール)



押し花レースコースターづくり
(能美市押し花協会)

「脱炭素総合サポート窓口」のご案内

脱炭素経営への第一歩をサポートしています

石川県では、2050年のカーボンニュートラル実現に向け、2022年9月1日に「いしかわカーボンニュートラル宣言」を行い、中期目標として2030年までに「酸化炭素などの温室効果ガス排出量を2013年度比で50%削減することを目指しています」。

この目標に向け、県内事業者の皆さまが省エネや脱炭素に取り組みやすくなるよう、県民工コステーション内に「脱炭素総合サポート窓口」を設置しています。

窓口では、環境カウンセラーなどの専門家が、個々の事業者に応じた脱炭素に向けた取り組みや課題に対する相談に無料で対応しています。ご相談はメール・電話だけでなく、現地訪問やオンラインでも可能です。

具体的な相談内容としては、「何から始めたら良いかわからない」「自社の温室効果ガスの排出量を把握したい」などから、「現状の設備を上手に使う」「コストを削減したい」「補助金を活用して新しい設備を導入したい」まで様々です。2024年度の相談受付件数は81件で、設備を導入するための補助金の申請につながったものもあります。

また、事業者が自主的・積極的に環境保全活動に取り組めるよう、石川県が独自に創設した環境マネジメントシステムである「いしかわ事業者版環境ISO」及び「いしかわ工場・施設版環境ISO」の登録や申請書の作成に関する相談業務なども行っており、日々の省エネや廃棄物の削減に加え、設備機器の運用改善などに対応しています。

2025年度からは、省エネの専門家による省エネ診断を、窓口経由でお申し込みいただくと、実質無料でご利用いただけます（※予算上限あり）。

近年の猛暑や大規模な自然災害の発生などから、気候変動対策Ⅱ脱炭素の視点を織り込んだ「脱炭素経営」への社会的な関心は、ますます高まっています。

脱炭素経営は、環境への貢献にとどまらず、社会的信頼や人材獲得力の向上、経営コスト削減、企業としての競争力強化にもつながります。まずはお気軽にご相談ください。

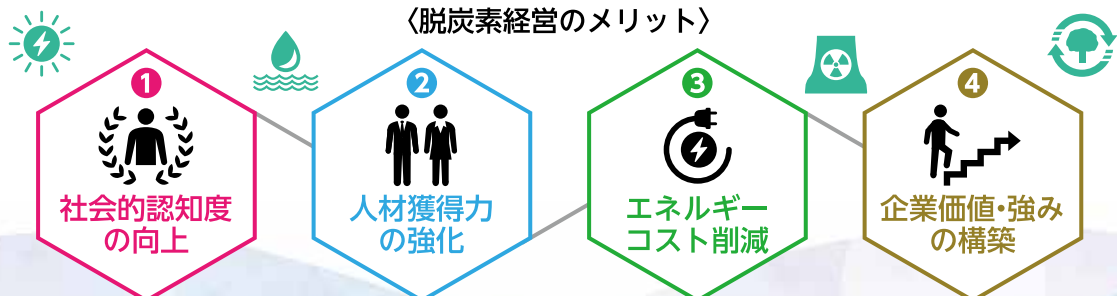
〈脱炭素経営の相談事例〉



- 脱炭素化に向けて、まずは**何かに取り組みたい**
 - 環境マネジメントシステム**を導入したい
 - 自社の温室効果ガスの**排出量を把握**したい
 - 経費のかからない、**運用改善**による省エネ対策を知りたい
 - 会社一丸となって環境保全活動に**取り組む体制**をつくりたい
 - 自社の環境への取組を**社会や地域に発信**したい
 - 優先すべき**設備更新**を教えて欲しい
 - 補助金**を活用して、設備を導入したい
 - 省エネ診断**を受診したい
- この他、何でもお気軽にご相談ください！



〈脱炭素経営のメリット〉



- ① 環境保全活動の推進により、顧客や取引先などからの**社会的な信頼性・優位性**が向上！
- ② 社会課題の解決に対して取り組む姿勢を示すことによって、**社員の共感や信頼**を獲得！
- ③ 省エネ対策により温室効果ガス排出量の削減だけでなく、**光熱費や燃料費の低減**にも！
- ④ 脱炭素経営を実践することで、**自社の競争力を強化**し、**売上の拡大**にもつながります！

お問い合わせ

脱炭素総合サポート窓口

〒920-8203 金沢市鞍月2丁目1番地 いしかわエコハウス内

☎ 076-203-6585

✉ cnsupport@eco-partner.net

賛助会員の皆さんの活動紹介コーナー

賛助会員（団体・企業）の皆さんの環境保全に向けた取組みをご紹介しますコーナーです。今回は一般財団法人きんしん環境財団です。

きんしん環境財団とは

当財団は、平成20年8月に、自然と人間との共生が持続可能な環境づくりと美しいふるさとの発展に寄与することを目的に設立されました。

一、「森づくり活動」の実践

○今、なぜ森づくりなのか？

森林はCO2を吸収して酸素を生成するなど、地球温暖化防止や土砂災害防止など様々な恩恵をもたらしています。人間が暮らす生活圏周辺の里山を少しずつ整備して荒廃を防ぐことによって、持続可能で循環型の環境作りに貢献できるのではないかと思います。次のような活動を行っています。

○きんしん東原の森づくり

金沢市東原町地内で平成22年7月より活動開始、行政（金沢市）、地権者（土地所有者）、地元（東原町）、企業（環境財団）の四者が協働して環境問題に取り組むモデルケースとなっています。



活動内容としては、山道を整備し階段を作る、広場を整備してベンチを設置する、下草刈りをして遊歩道を整備するなどです。参加者は金沢信用金庫職員や一般参加者及びスタッフ、地元町会の方々合わせて100名ほどで春と秋に行っています。



○きんしん夕日寺の森あそび

石川県夕日寺健民自然園内に平成20年と21年にコナラ、コブシなど125本の苗木を植樹して育ててきた場所が大きな森になり、広いフィールドとして利用できるようになり、昨年より「いしかわ自然学校」の協力を得て、親子を対象とした自然体験

型の環境教育活動を行っています。具体的には、親子でネイチャーゲームをしたりして、自然と触れ合い遊ぶことができます。春・秋・冬に実施を予定していますので、ぜひ遊びにお越し下さい。



二、「花やみどりの活動への助成支援」活動

○金沢市内の小中学校の児童・生徒さんが主となって行う花やみどりの活動に必要な花苗・土・肥料などの購入費用を支援し、この活動を通して、学校や地域を花とみどりでいっぱいにするという頑張っています。



一般財団法人

きんしん環境財団

金沢市南町1番1号

金沢信用金庫内

TEL 076-231-7990

FAX 076-231-7992

2025年度 第1回土曜環境サロン in エコハウス 開催しました。

土曜環境サロンは、環境に興味のある方、どなたでも参加でき、気軽に情報交換できる場です。

5月10日 「暑い夏を『グリーンカーテン』で乗り切ろう!!」

【講師】松枝 章さん（森林部門技術士、樹木医、いしかわ自然学校インストラクター、石川県地球温暖化防止活動推進員）



事前に種から苗を育てました

～地球温暖化防止と生き物たちのかかわり～

猛暑の夏に向けての究極のエコの第一歩『グリーンカーテン』。自宅のプランターで実現するためのマメ知識が満載のプログラムを開催しました。

グリーンカーテンは、主につる性の植物をネットなどに這わせ、窓や外壁などを覆うことで、建築物に直接日光が入るのを防ぎ、室温上昇の抑制を図ります。

当日は、グリーンカーテンによる省エネ効果のお話や、土づくりから植え付け、栽培、観察などグリーンカーテン作りを実習しました。また植物の管理を通して、昆虫・鳥等の様々な生物との関係、人との関わりについても考える機会になりました。



松枝 章さんのお話し

<参加者の感想>

- ・植物からの蒸散が気温を下げることになっていることを知ってより効果を感じた。
- ・松枝先生のお話、とても分かりやすく楽しく聞く事ができて良かったです。
- ・グリーンカーテンの効果が思った以上にあるのだとお話を通して初めて知り、また、アサガオの芽摘み、土づくりのことをきちんと聞いたので実践して確かめたいと思います。
- ・前に自己流でチャレンジして失敗した理由が理解できました。環境のためにも地域全体で取り組む支援があると嬉しいです。一人ではネットの設置が難しいですね。



ネット張り



元気に育ちますように

今回の土曜環境サロンに参加された方から、ご自宅で実践した写真をご提供いただきました。松枝先生のレクチャーの通り見事なグリーンカーテンに育ち、たくさんのゴーヤも収穫できたとのこと。嬉しいご報告をありがとうございます!!



『夕日寺里山楽習塾』 夕日寺里山体験プログラム

毎年多くの方々にご参加いただく「夕日寺里山楽習塾」は、今年も楽しい企画がいっぱいです。
6月8日(日)は、いしかわ自然学校インストラクターの野村進也さんの案内のもと、夕日寺健民自然園内のトンボサンクチュアリーで水生生物の捕獲に挑戦しました。参加した子供たちは捕れた生物を持ち寄って、野村さんの解説に興味津々で聞き入っていました。

7月27日(日)には、石川県自然史資料館の嶋田敬介さんを講師にお迎えして昆虫の標本作りに挑戦しました。まず、昆虫の生態を教わり、いよいよ標本作りです。

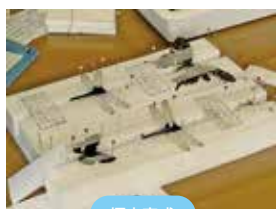
最初はおっかなびっくりだった子供たちも、作業を進めるうちにだんだん慣れてきたようで、子供たちはもちろんお父さんやお母さんも童心にかえって標本作りをしていました。



水生生物を知ろう!



標本作り



標本完成



昆虫の生態を知ろう!



いしかわ自然学校 NEWS



5月より19名で開講した「インストラクタースクール2025」は、8月に第4回講座で能登を訪れました。真脇遺跡に人の営みの歴史を感じ、九十九湾で海と森がつながる景観や豊かな生き物に触れることで地域資源の魅力を再発見する機会となりました。

スクール後半は、いよいよ企画や運営・広報のノウハウを学び、受講生自らプログラムを形にしていける段階へ。次回からの展開にどうぞ期待ください。

インストラクター
スクール開講中です!

夕日寺健民自然園里山便り



【公開ケージ】



今年、異常とも思えた昨年を上回る連続高温日や線状降水帯による記録的短時間の豪雨など異例づくめの夏でした。暦の上では8月23日の処暑を過ぎているのに、まだまだ高温の期間が続くという。これでは一年の内、半分が夏になつてしまふ錯覚を覚えます。

この夏は、自然園では蜻蛉や蝶も少なく、蝉もあまり鳴かない。ただ、ツクツクボウシは早々と7月初旬から鳴きだし、異常な暑さと水不足のために向日葵は低く花も小さい。

例年、夏休み期間は園の利用が激減するため、今年は向日葵畑に加え、カブトムシの公開ケージ「夕日寺カブトムシ・サンクチュアリ・マンション」を設置して、子供たちに少しでも来てもらえるように企画しましたが、やはり、この暑さでは来園者は、期待のようにはなりませんでした。

展示されたカブトムシは、5月に農家さんの畑の堆肥から幼虫を採取して、桐木腐材の木くずに保管、蛹室化させて準備し、7月中旬から順次羽化した54匹を使用しました。ケージのカブトムシを観察していると若く血気盛んな、特にオスは求愛

石川県夕日寺健民自然園 園長 徳山 芳文

「夕日寺の自然園の今」

「諸々のご報告など」

行動時に「キュッキュ・キュッキュ」または「プー・プー」と良く鳴き、鳴き分けることを初めて知り感動しました。

この公開ケージは、15年以上も使われずにふる里館の軒下にあつたものを修理して、7月20日から展示しました。当時を知る古参の活動者の中には、大変懐かしむ方もいたようです。

このケージの製作など、永らく活動され元氣だった中野 清さん（83歳）が、8月7日に急逝されたとの知らせを受け、カブトムシの公開ケージの再生をお見せすること叶わず、感慨深い公開となりました。

さて、来園の皆様には、永らくご心配を頂いておりました、夕日寺健民自然園のシンボル「里山ふるさと館」の茅葺屋根の葺き替えを9月上旬から12月中までの予定で行います。

今回は、屋根の小屋組みは残し、茅材を全て取り外す初の「丸葺き」作業になります。雨が降らない日であれば、「茅葺の里」として有名な京都府美山町の茅葺職人さんの貴重な作業が見られますので、ぜひ見学にお出でください。

夕日寺里山体験プログラムのご案内

夕日寺里山茶習塾（全22回）				夕日寺健民自然園では多彩なプログラムを実施しています。参加についての詳細は下記にお問い合わせの上お申込みください。		
回数	開催日・時間	テーマ	最低催行人数	募集開始日	受付時間・参加対象	参加費等
14	9日(日) 10:00～12:00	● 焚火だ、たき火だ、焼き芋だー	3	令和7年9月8日	受付は、開始の15分前から「里山ふるさと館」で行います。 ○印：3歳～年長児までとその保護者 ●印：小学生以上及び大人 ◎印：小学校3年生以上及び大人 ★印：どなたでも 未就学児及び小学生が参加の場合、保護者も参加をお願いします。	一人につき 500円
15	23日(日・祝) 9:30～12:00	◎ 秋の葉っぱアート	5	令和7年9月23日		一人につき 500円 一作品につき材料費 500円
16	14日(日) 9:30～12:00	★ 自然素材で X mas 飾り	5	令和7年10月13日		一人につき 500円 一作品につき材料費 500円
17	21日(日) 9:30～12:00	★ 自然素材で 正月飾り	5	令和7年10月20日		一人につき 500円 一作品につき材料費 500円
18	18日(日) 9:30～12:00	○ 冬をあそぶ・親子であそぶ	3	令和7年11月17日		一人につき 500円
19	25日(日) 9:30～12:00	● 竹の話と竹スキー作り	3	令和7年11月24日		一人につき 500円 一作品につき材料費 500円
20	8日(日) 9:30～12:00	◎ 冬の里山ガイドウォーク	5	令和7年12月8日		一人につき 500円
21	22日(日) 9:00～11:00	◎ 冬の里山探鳥会	5	令和7年12月22日		一人につき 500円
22	3月 15日(日) 9:30～12:00	◎ 鳥の巣箱作り講習会	3	令和8年1月15日		一人につき 500円 一作品につき材料費 500円

（募集開始日以降、先着順で受け付けます。）

（3歳未満は無料です。）

（お問い合わせ・申込先／夕日寺健民自然園 TEL・FAX：076-251-7554 E-mail：furusatokan@bz04.plala.or.jp）

環境コラム

「見えないところで」

車を運転していて続いているはずの道路が突然無くなった。

今年1月に埼玉県で実際に起こった事件で記憶にある方もいらっしゃると思います。県内でも国道が大雨で突然なくなり、車が転落しました。

国の調査で陥没のおそれがある地点が四千か所を超える箇所を確認された報道されました。

当然あるものが突然無くなることを私たちは想定していません。目に見えないところで静かに何かが進行し、ある日突然私たちの目の前に現れる。

今年の夏は暑かった。気象庁のデータを調べると県内各観測地点で今年夏に記録した歴代1位は、日最高気温では小松市で40.3℃、白山河内では37.5℃、日最低気温が高いほうから志賀で29.5℃、月日照時間が長かったのが加賀中津原、小松、白山河内、かほく、羽咋、七尾、志賀、珠洲の8か所、月降水量が少なかつたのが珠洲、輪島、三井、日降水量が多かつたのが金沢、三井、1時間降水量が多かつたのが金沢でした。

極端な高い気温、極端に少ない降水量があるかと思えば急に降る雨、日照時間が長いのは太陽光発電をしているところではうれしい話ですが、屋外で作業をしている方には、強い日射と高い気温は辛いことです。熱中症で救急搬送された方の数も前年を超えています。

今年だけの現象ならよいのですが、年々気温が高くなる傾向は続いているようです。陸だけでなく海の水温も高くなる傾向を示しています。

私たちの色々な活動が、静かに目には見えなくとも着実に気温や海水温を上げています。

ある日、熱帯性の魚を釣り上げる日が遠からずありそうです。

●事務局へのお問い合わせは…

〒920-8203 金沢市鞍月2丁目1番地（いしかわエコハウス内）

TEL 076 (266) 0881 / FAX 076 (266) 0882

E-mail: info@eco-partner.net URL: https://www.eco-partner.net/